

# 授業公開キャラバン 指導案

四條畷学園高等学校 情報科 飯田英佳

- 日 時 平成 18 年 10 月 2 日 5, 6 限
- クラス 1 年 1 2 組 2 9 名
- 科 目 情報 A 2 単位 (2 時間連続授業)

## ■授業について

本校では、情報の授業は 2 時間連続で行っています。そのため、教科書の内容に添った座学と作品制作の実習に分けて行っています。今回、公開させていただく内容は、5 限目座学は、教科書(日本文教出版) P.52, 53 の「情報の信頼性と責任」。6 限目実習の内容は、2 学期の実習作品となるタグ打ちで作るホームページ制作のタグを理解するということになります。

座学の時に重宝しているのが、出版社が提供してくれる教科書のデジタルデータです。それらを配布プリントや説明時に使うパワーポイントのデータとして簡単に使えるということになります。

## ■座学での指導の目標

- 1) 受信する情報の信憑性を判断することが重要であり、発信する情報の信頼性には、事故の責任が伴うことを理解する。
- 2) 実社会と同様に、ネットワークも常に相手を意識した思いやりの気持ちが大切であることを理解する。

## ■座学での指導上の留意点

- 1) 生徒のネットワーク上での経験には大きな差があると思われるので、多くの具体的な例を示す必要がある。
- 2) 生徒が考えているよりも身近なところに問題は潜んでいる。そのことを実感するためにも、友人の体験を聞くことは有意義である。さらに、お互いの考えを述べあうことで、理解を深めさせる。
- 3) ネットワーク上のコミュニケーションと実社会でのコミュニケーションを対比させながら考えさせる。

■本時の授業計画

| 時間   | 活 動  | 留意事項   |
|------|--|--|
| 20 分 | あいさつ<br>文化祭の写真を見る<br>ホームページ構想プリントを提出する   | 前々回の授業で指示してあるので、今日中に提出させる。   |
| 30 分 | 配布プリント（2学期－第4回）と教科書 P52 を開く。<br>・情報の信頼性について考える<br>・課題をやり、チェックを付ける。<br>・「情報モラルを学ぼう」の Web ページで、ネット詐欺やコンピュータウィルスの仮想体験をする。<br>・教科書を参考に、プリントの空欄を考える。  | 生徒に積極的に発言を求める。   |
| 10 分 | 休憩（この時間を利用して、ホームページの構想プリントの仕上げてない人は提出させる。）   |  |
| 45 分 | HTML タグの理解<br>・ index.htm ファイルの HTML を画面に表示する。<br>・ 前回のタグを確認する。<br><br>以下のタグを入力し、実際どのようにブラウザで表示されるかを目で確認し、理解する。<br>・ 段落の指定<br>・ フォントサイズと色<br>・ フォントサイズの大小<br>・ 文字の形状指定<br>・ 引用文（字下げ）<br>・ 改行関係<br>・ 中央揃え<br>・ 箇条書き | ・ 前回の index.htm データを開かせ、前回タグを復習する。<br><br>・ タグマニュアルプリントを参考にして入力させ、画面上で確認させる。 |
| 5 分  | 今日学んだタグを再度確認する。<br>シャットダウン・あいさつ  | 今日のまとめをし、学んだタグを再度確認させる。  |